

「イエス様が 歩まれたように」

ヨハネの手紙第1 2章1~6節

1

聖書は関係の本

- 旧約、新約、契約、関係のことば。契り=約束、誓い。
- 関係=交わり(聖書的な表現)
- **信仰=親交(聖書の信仰は、他の宗教とは別物)**
- 「主の晩餐」の別名は、コミュニオン(英語: Communion)。語源は、ギリシャ語の(koinonia) コイノニア、ラテン語の(communio) コムニオ
- コム(com)は「一緒」の意味 コミュニティー、コミュニケーションなど。

2

私の子どもたち。私がこれらのことを書き送るのは、あなたがたが罪を犯さないようになるためです。しかし、もしだれかが罪を犯したなら、私たちには、御父の前でとりなしてくださる方、義なるイエス・キリストがおられます。この方こそ、私たちの罪のための、いや、私たちの罪だけでなく、世全体の罪のための有めのささげ物です。もし私たちが神の命令を守っているなら、それによって、自分が神を知っていることが分かります。神を知っていると言いながら、その命令を守っていない人は、偽り者であり、その人のうちに真理はありません。しかし、だれでも神のことばを守っているなら、その人のうちには神の愛が確かに全うされているのです。それによって、自分が神のうちにいることが分かります。神のうちにとどまっていると言う人は、自分もイエスが歩まれたように歩まなければなりません。 2:1-6

3

罪の赦しは新しいスタート

- ヨハネの目的「あなたがたが罪を犯さないようになるためです。」 1ヨハ2:1
- 罪を犯しても大丈夫な福音？
- それでは、どのように言うべきでしょうか。**恵みが増し加わるために、私たちは罪にとどまるべきでしょうか。**決してそんなことはありません。罪に対して死んだ私たちが、どうしてなおも罪のうちに生きていられるでしょうか。ロ-マ6:1-2

4

罪の赦しは新しいスタート

- では、どうなのでしょう。私たちは律法の下ではなく、**恵みの下にあるのだから、罪を犯そう、となるのでしょうか。決してそんなことはありません。**ロ-マ6:15
- 「見なさい。あなたは良くなった。**もう罪を犯してはなりません。**そうでないと、もっと悪いことがあなたに起こるかもしれない。」ヨハ5:14
- 「わたしもあなたにさばきを下さない。行きなさい。**これからは、決して罪を犯してはなりません。**」ヨハ8:11

5

罪の赦しは新しいスタート

- キリストは自ら十字架の上で、私たちの罪をその身に負われた。**それは、私たちが罪を離れ、義のために生きるため。**その打ち傷のゆえに、あなたがたは癒やされた。1ペテ2:24
- 実に、私たちは神の作品であって、**良い行いをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。**神は、私たちが良い行いに歩むように、その良い行いをあらかじめ備えてくださいました。エペ2:10

6

罪の赦しは新しいスタート

- また、雄やぎと子牛の血によってではなく、ご自分の血によって、ただ一度だけ聖所に入り、永遠の贖いを成し遂げられました。ヘブル9:12
- イエスはご自分の肉体という垂れ幕を通して、私たちのために、この新しい生ける道を開いてくださいました。ヘブル10:20、マタイ27:51
- ですから、兄弟たち、私は神のあわれみによって、あなたがたに勧めます。あなたがたのからだを、神に喜ばれる、聖なる生きたさげ物として献げなさい。それこそ、あなたがたにふさわしい礼拝です。ローマ12:1

7

完ぺき主義ではない

- もし私たちが、神が光の中におられるように、光の中を歩んでいるなら、互いに交わりを持ち、御子イエスの血がすべての罪から私たちをきよめてくださいます。1ヨハネ1:7
- もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、私たちをすべての不義からきよめてくださいます。1ヨハネ1:9
- クリスマンとしてのプロ意識
- クリスマン生活はプロセス

8

イエス様と親しく

- あなたがたは、聖書の中に永遠のいのちがあると思って、聖書を調べています。その聖書は、わたしについて証しているものです。それなのに、あなたがたは、いのちを得るためにわたしのものに来ようとはしません。ヨハネ5:39-40
- 信仰の創始者であり完成者であるイエスから、目を離さないでいなさい。この方は、ご自分の前に置かれた喜びのために、辱めをものともせず十字架を忍び、神の御座の右に着座されたのです。ヘブル12:2

9

イエス様と親しく

- イエスは彼に答えられた。「だれでもわたしを愛する人は、わたしのことばを守ります。そうすれば、わたしの父はその人を愛し、わたしたちはその人のところに来て、その人とともに住みます。わたしを愛さない人は、わたしのことばを守りません。あなたがたが聞いていることばは、わたしのものではなく、わたしを遣わされた父のものです。ヨハネ14:23-24

10

イエス様と親しく

- わたしを遣わした方は、わたしとともにおられます。わたしを一人残されることはありません。わたしは、その方が喜ばれることをいつも行うからです。ヨハネ8:29
- わたしの食べ物とは、わたしを遣わされた方のみこころを行い、そのわざを成し遂げることです。ヨハネ4:34
- わたしが天から下って来たのは、自分の思いを行うためではなく、わたしを遣わされた方のみこころを行うためです。ヨハネ6:38 主の祈り

11

イエス様のように

- 罪を赦すのが神の目的ではない、私たちに豊かに生きてほしい。罪の赦しは新しい始まり。そこで終わってしまう場合が多い。
- わたしが来たのは、羊たちがいのちを得るため、それも豊かに得るためです。ヨハネ10:10

12